



重網 秀次 議員



池田中学校校舎

池田中学校の老朽化に伴う 今後の町の対応は

町長

国の方に於いても大規模改修に付いての補助金が中々頂けないような状況も聞いているが、新築の場合で有れば良いと言つような話も出ているが今回大型補正がされるので、申請をしている。今後、国の動向を見ながら計画的に進めて行きたい。

池田中学校は運用から38年の月日がたちか
なりの老朽化が進んでいる。そうした中、子
供達の環境は近年の異常気象により校舎内
では40度を超える暑さに勉強も身に付くよう
な環境ではない。大事な進路を決める3年間
である。1日も早く環境整備をお願いしたい。

町長

災害に付いては今起きるか明日か
も分からない状況では有るが、雨の降
る状況あるいは台風の進路状況、雨音
で2時間、3時間降った場合どうい
った状況になるか常に感覚、体感で覚え
て頂く、そして危機感を持つて頂く自

平成に入り全国各地での地震、風水
害、噴火が発生し多くの被害者が出てい
る。近年の災害は、地域防災計画の範囲
を超えた、想定外の災害が多く発生をし
ている。私たちの街、池田町においても
自然災害と災害対策を見直す時期だと思
われる。過去の災害教訓から学んだ事を
活かし町民の生命財産を保全する事が行
政議会の責務だと思う。被災市町村では
ライフラインも途絶され被害状況の情報
収集、発信も行えなくなり機能が失われ
る事が実際に起こっている。災害時に
おける初動態勢での情報収集、発信にお
いて消防団にバイク隊の新たな機能を作
る事が必要ではないか。

安心・安全なまちづくりに 今後懸念される災害減災について

助の部
分も必
要では
ないか
と思わ
れる。
防災
訓練に
於いて
もそれ
ぞれの
自治区
との連
絡調整
も担当職員を決めている。有事の際の
初動体制はとるが消防団、建設業協会、
イオン、国見町、宇治田原町との災害
応援協定を結びながら減災に取り組ん
で行きたいと思う。
消防団のバイク隊の新設も今後の
行政、消防団での検討とする。



長野県上田市消防団バイク隊